



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. A 2. C 3. D 4. B 5. A

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F

Match

 = fire  = fireworks  = castle  = door  = midnight  = song

Fill in the blanks

(1) midnight (2) fireworks (3) knocks (4) hair (5) coal (6) shortbread (7) Year (8) lucky

Maze — Secret word

LUCKY

解説 (Reading Check)

1. A 第1段落に New Year's Eve has its own name, Hogmanay と it is the biggest party of the year とあり、全体でその祝い方を紹介しています。
2. C 第1段落に Christmas Day only became a public holiday there in 1958. とあります。1604年は Hogmanay の名前が記録に出た年です。
3. D 第3段落に A tall man with dark hair is said to bring good luck. とあります。
4. B icy は ice (氷) +y で「氷のように冷たい」。1月の海に飛びこむ場面です。
5. A ユイは In Japan, shops play it at closing time! と言っています。日本の「蛍の光」(別れのワルツ)のことです。



和訳（問題文）

- T/F 1. ホグマネイはスコットランドの大みそかの呼び名だ。
- T/F 2. クリスマスの日はスコットランドで400年前から祝日だ。（1958年から）
- T/F 3. ファースト・フットはよく石炭を持ってくる。
- T/F 4. 「オールド・ラング・サイン」は日本の歌だ。（スコットランドの歌）
- If I were a first foot, I would bring _____ because _____.=私がファースト・フットなら、_____を持っていきます。なぜなら_____だからです。
- On New Year's Eve, my family _____.=大みそかに、私の家族は_____します。

全訳（Reading）

1 スコットランドでは、大みそかに特別な名前があります。ホグマネイです。多くのスコットランド人にとって、1年でいちばん大きなパーティーです。400年近く、スコットランド国教会はクリスマスを祝うことを勧めませんでした。クリスマスの日がそこで祝日になったのは、1958年になってからです。だから人々は、楽しみを新年のためにとっておいたのです。

2 ホグマネイという言葉がどこから来たのか、だれにもはっきりとはわかりません。1604年のスコットランドの記録に出てきます。新年の贈り物を表す古いフランス語から来たという人もいます。北欧の言葉やゲール語から来たと考える人もいます。かつて「ケーキの日」と呼ばれ、パン屋さんが子どもにお菓子を配った町もありました。

3 真夜中を過ぎると、人々は「ファースト・フット」を待ちます。新しい年に、最初に家に入ってくるお客さんのことです。背が高く黒髪の男性は、幸運を運んでくると言われます。彼は石炭やショートブレッド、ウイスキーなどの小さな贈り物を持ってきます。漁師町の中には、かつて贈り物に魚を持っていくところもありました。

4 火はホグマネイの大事な一部です。ストーンヘイブンという町では、人々が大きな火の玉を頭の上で振り回します。エディンバラでは何千人もがたいまつを持って歩き、真夜中には花火が城を照らします。そしてみんなで手をつなぎ、「オールド・ラング・サイン」を歌います。日本では、このメロディーは「蛍の光」として知られています。元日には、勇気のある人たちがエディンバラ近くの凍えるような海に飛びこむことさえあります。



Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword

